

せきさんのやし
赤山神祠

〔修学院邑しゅうがくゐんむらの北の方にあり〕

いにしへ僧の安恵あんゑ、慈覚大師じかくの顧命に依てこゝに社を建る。〔元亨釈書〕社頭

りんせんれいろう
の林泉玲瓏とし、

特に近きとし官家より修補ありて神殿壯麗となる。〔世に転宅の時当社このまちの神札しんせきを受けて家に張るは、む

もろこし
かし唐土の天台山てんたいざんを移して

比叡山ひゑざんに伽藍がらんを建立し、王城の鬼門きもん金神こんじんの守護とし給ふ由縁なり〕